

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

HIKOKI
UNLEASH the NEXT

電動工具“HIKOKI(ハイコーキ)”から新製品

冷凍、冷蔵、保温が同時にできる36Lの大容量モデルと 10.5Lコンパクトモデルの「コードレス冷温庫」登場！

2機種増え、全4機種 豊富なラインナップ

工機ホールディングスジャパン株式会社(工機HDジャパン=東京都港区、社長執行役員：吉田 智彦氏)は、冷凍、冷蔵、保温が同時に可能な、3部屋モードを搭載した36L大容量モデルのコードレス冷温庫「UL 18DE」を8月より、肩に掛けて持ち歩きもできるコンパクトモデルのコードレス冷温庫「UL 18DD」を、2023年6月14日(水)より発売した。

「UL 18DE」は、希望小売価格144,700円(税別)。カラーはフォレストグリーン、サンドベージュ、アグレッシブグリーンの3色。※マルチボルト蓄電池〔残量表示付〕(BSL 36B18X)×1個付。※アグレッシブグリーンは受注生産品となる。

「UL 18DD」は、希望小売価格99,400円(税別)。カラーはフォレストグリーン、サンドベージュ、アグレッシブグリーンの3色。※マルチボルト蓄電池〔残量表示付〕(BSL 36A18X)×1個付。※アグレッシブグリーンは受注生産品となる。

UL 18DE/18DD 主な製品の特長

コードレス冷温庫「UL 18DE」は、冷凍、冷蔵、保温が同時にできる3部屋モードを採用した36Lの大容量タイプ。着脱可能な仕切板で庫内を3部屋に分割し、左右中央で用途に応じた異なる温度を設定できるため、さまざまな使い方ができる。

一方、「UL 18DD」は、軽量でスムーズに持ち運びができる10.5Lのコンパクトモデル。運搬時に便利なキャリーハンドルを搭載しており、少人数での使用や、軽自動車のトランクなど小スペースへの積載にも適している。

両モデルとも、「仕切板自動検出機

能」を搭載し、庫内の仕切板を検出して、自動で部屋数と温度設定の表示数が同じになり、温度設定時の操作性が向上した。

その他、コンセント、車(シガーソケット)、蓄電池の3電源で使用でき、UL 18DEは、別売のケトルや市販の12V出力機器(ファン、電気毛布など)を使用できる。

市場の背景

コードレス冷温庫は、保冷と保温の機能を搭載し、電源のとれない場所でも蓄電池で稼働することができる。

日本オートキャンプ協会によると、キャンプ人口は2019年に860万人を記録。20年はコロナ禍の影響で610万人に減ったものの、翌年は23%増の750万人に増え、「密」を避けて過ごすことができる余暇として、キャンプは引き続き人気が高い。

一方、建設業界では夏場の現場作業は熱中症リスクも高いことから、従業員の体温調整や塩分保持のために工夫がされており、建設現場にも持ち込めるコードレス冷温庫のニーズが高まっている。

こうした市場背景から、工機HDジャパンではコードレス冷温庫に30L以上の大容量タイプ(UL 18DE)と、10.5Lの小型タイプ(UL 18DD)の2つのモデルを追加した。従来の18L(UL 18DC)、25L(UL 18DBA)と合わせて、全4機種の豊富なラインナップで顧客ニーズに応えていく。

製品参考情報

■冷凍、冷蔵、保温が同時にできる3部屋モードを搭載した36L大容量モデルの「UL 18DE」は、着脱可能な仕切板で庫内を3部屋に分割し、左右中央で用途に応じた異なる温度設定が可能。



(左から) フォレストグリーン、サンドベージュ、アグレッシブグリーン



(左から) フォレストグリーン、サンドベージュ、アグレッシブグリーン

3部屋モードの場合、左右部屋間の最大設定温度差78°C。隣接する部屋、または2部屋モードの場合は最大設定温度差60°C。また、「仕切板自動検出機能」が仕切板を検出して、自動で庫内の部屋数と温度設定の表示数を同じにする。これにより部屋ごとの温度が分かりやすくなり操作性も向上した(※UL 18DE/UL 18DD共通)。

■UL 18DDは、軽量でスムーズに持ち運びができる10.5L(仕切板を除く)のコンパクトモデル。600mlのペットボトルが9本入る(仕切板なしの場合)。運搬時に便利なキャリーハンドルを搭載し、持ち運びに便利なほか、付属のショルダーベルトで肩に掛けて持ち運びできる。

■UL 18DD/UL 18DEは、見やすいスイッチパネルを採用。従来機種は庫内が左右に分かれるのに対し、温度は上下で表記をしていた。今回、新たに搭載したスイッチパネルは、部屋の並びに合わせて温度表示がされるため、部屋ごとの温度が分かりやすくなった。※画像は UL 18DE

■UL 18DD/UL 18DEは、保冷・保温しながら蓄電池が充電できる。コンセントや車載用電源に接続した状態で蓄電池をセットすると、保冷・保温しながら蓄電池を充電することができる。

■UL 18DEは、12Vソケットを搭載。別売のケトルを使用することで、冷温庫でお湯を沸かすことができる。しかも、12V出力ソケットを搭載したことで、市販のファンや電気毛布などの12V出力機器を使うことができる。

■両製品はUSB type-C、type-A USB端子付きでスマートフォンが充電できるほか、大容量電池で長時間温度をキープ。シチュエーションに合わせてコンセント、車(シガーソケット)、蓄電池の3電源を使用できる。

また、車から給電する際、通電自動復帰機能を搭載しているためエンジンのリスタート時も安心して使用できる。

■別売部品

- ◇ケトル コード No.0000-4600
9,000円(税別)(UL 18DE用)
- ◇バッグ コード No.0038-0637
3,800円(税別)(UL 18DD用)
- ◇バッグ コード No.0038-0636
4,800円(税別)(UL 18DE用)
- ◇ラバーマット コード No.377856
2,400円(税別)(UL 18DD用)
- ◇ラバーマット コード No.380717
3,300円(税別)(UL 18DE用)
- ◇バスケット コード No.378854
580円(税別)(UL 18DE用)

※資料提供：工機HDジャパン

■コードレス冷温庫 → <https://www.hikoki-powertools.jp/products/powertools/li-ion-other/ul18dd/ul18dd.html>

■工機ホールディングス(株) URL → <https://www.hikoki-powertools.jp/>

■商品の問い合わせ先：工機ホールディングス(株) お客様相談センター → フリーダイヤル(無料)0120-20-8822、市外局番(有料)03-5539-0253